

基本方針2 交流と連携による地域スポーツの推進

スポーツには、地域コミュニティの醸成や地域の活性化といった市民の参加・交流の機会拡充などの効果が期待されています。こうしたスポーツの効果を活用し、スポーツを通して、地域でのふれあいや地域社会への参加が促進され、地域での交流が深まるまちを目指します。
また、立川シティハーフマラソンへの認知度を高めるとともに、市内のプロスポーツチーム等と連携を強化し、地域・経済の活力を高めることにより、本市の魅力づくりにつながる取組を推進します。

成果指標	調査手法	目標値 (R6年度)	実績 (R2年度)
地域スポーツ教室参加者数	事業実績報告	11,000人	3,329人
立川シティハーフマラソン参加者の総合評価	RUNETの総合評価	75.0点	中止

施策名	(1) 地域スポーツクラブの支援
施策の内容	
<p>市民が身近な地域で主体的にスポーツに親しむには、地域スポーツクラブの果たす役割は重要となっています。引き続き、地域スポーツクラブの活動の充実・活性化を進めるため支援を継続します。 本市では、平成23(2011)年12月に、市内の12地区体育会が東京都から地域スポーツクラブの認証を受け、活動しています。今後は、令和3(2021)年4月から総合型地域スポーツクラブ※の登録・認証制度の運用開始が予定されているため、各地区体育会と登録・認証に向けて、具体的な支援内容等を協議していきます。</p> <p>令和4年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ普及奨励活動事業(地域スポーツ教室) 	

施策名	(2) 地域スポーツ団体との連携によるスポーツ振興・競技力向上の推進
施策の内容	
<p>体育協会の主管による立川市民体育大会については、各競技団体が様々な競技を展開し、小学生から成人まで多くの参加者があり、順位を競うことにより競技力の向上に役立っています。近年では、地域のつながりが希薄化していることから、参加者やスタッフの確保が課題となっています。 地域でスポーツを楽しむ市民の活動の活性化を進めるため、地域団体の主体的な活動や広域大会への出場を継続して支援します。 また、プロスポーツ団体との連携が進んでいることや、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、トップアスリートに接することができる機会が増加しています。この機会を生かし、市内競技団体と連携して、スポーツに親しむ市民のスポーツ継続へのモチベーションアップ、競技力向上につなげていきます。</p> <p>取組事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技会等の開催・派遣事業(市民体育大会、選手派遣) ・体育団体・自主グループ育成(総合団体育成補助金交付事業) 体育団体・自主グループ育成(競技団体補助金) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ普及事業 他) 	

施策名	(3) 地域におけるスポーツの推進
施策の内容	
<p>現在、地域では地区体育会のほかに、子ども会や青少年健全育成地区委員会、学校などさまざまな団体がスポーツ活動を行っています。このような地域団体が連携して、地域の特色を生かしたスポーツ活動に取り組むことが今後一層期待されます。</p> <p>引き続き、庁内関係課と連携し、各種団体の地域における事業展開を支援します。</p> <p>令和4年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ普及奨励活動事業(地域スポーツ教室) ・地区子ども会連合会が実施するスポーツ大会等の事業 	

施策名	(4) ニュースポーツによるスポーツの推進
施策の内容	
<p>ニュースポーツとは、近年新たに考案されたり、古くからある競技スポーツを変形するなどしてできた軽スポーツの総称で、子どもから高齢者まで誰でも手軽に楽しめるのが特長です。これまでも本市発祥の「ミニテニス」や「ソフトバレーボール」の普及を、地区体育会やスポーツ推進委員協議会と連携して取り組んできました。</p> <p>今後は新たなニュースポーツを提案し、年代を問わず誰でも簡単に取り組めるニュースポーツを推進し、スポーツ参画人口を増やしていきます。</p> <p>令和4年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技会等の開催・派遣事業(スポーツ推進委員) ・スポーツ普及奨励活動事業(地域スポーツ教室) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ普及事業 他) 	

施策名	(5) 立川シティハーフマラソンの推進
施策の内容	
<p>子どもから大人まで気軽に参加できる市民マラソンとして、市民のスポーツ振興はもとより、多様な交流や健康づくりとともに、地域の活性化にもつながる立川シティハーフマラソンの充実に向け取り組みます。</p> <p>令和4年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技会等の開催・派遣事業(立川シティハーフマラソン) ・「ささえる」という視点で地域ぐるみの協力推進 	

施策名	(6)プロスポーツチーム等との連携によるスポーツの推進
施策の内容	
<p>プロスポーツチームの試合観戦やトップレベルの選手のプレーを観ることは、市民がスポーツを通じて感動と興奮を感じ、自らスポーツに親しむきっかけになります。</p> <p>本市では、平成29(2017)年にアルバルク東京やTACHIKAWA DICE.EXE(立川ダイス)と、地域社会の発展及び振興を図ることを目的に相互協力協定を締結し、市内の小中学校でトップレベルの選手の指導に触れる機会が得られるなど、連携と交流を進めました。</p> <p>また、平成27(2015)年には、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学と文化、教育、学術、スポーツ等の分野において、地域の発展と人材の育成に寄与するため、包括的な連携・協力に関する協定を締結し、教育をはじめとしたさまざまな行政分野で連携・協力が進みました。</p> <p>今後もプロスポーツチームや大学との連携を進め、市民にプロスポーツチームに関する情報提供やスポーツを通じた大学との新たな連携事業を検討することにより、スポーツへの関心と魅力を高めていくとともに、地域経済の活性化や観光振興、地域への愛着心の向上を図ります。</p> <p>令和4年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興事業(来街者受入環境整備) ・東京女子体育大学・東京女子体育短期大学との包括的な連携・協力に関する協定に基づく連携事業の推進 ・立川プロスポーツ連絡会との連携 ・プロスポーツチームとの連携に関する情報共有と窓口の一本化<スポーツ振興課に集約> 	